

公開教育プログラム「自然に挑む北海道農業」を開催

【概要】

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター耕地圏ステーションでは、全国の大学生・大学院生を対象とした公開教育プログラム「自然に挑む北海道農業」を開催します。

【趣旨】

明治時代以降、本州から北海道への大規模な移住が進むなかで、北海道の寒冷な自然環境に対応した農業の発展には先人達の多大な尽力がありました。

本プログラムでは、北海道農業とともに歩んできた北方生物圏フィールド科学センター生物生産研究農場の施設を利用し、北海道農業の歴史と今後の展開について全国の大学生・大学院生学んでいただく機会とします。

【日 程】 令和4年10月8日(土)、10月9日(日)

【場 所】 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター生物生産研究農場
(札幌市北区北10条西10丁目) 札幌駅北口より徒歩15分

【主 催】 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター

【対 象】 全国の大学生・大学院生

【募集人数】 15人

【参加費】 500円

【言語】 日本語

【プログラム】 10月8日(土) 14時00分～17時00分

「寒さに挑む北海道農業-稲作をモデルケースとして-」

10月9日(日) 9時30分～12時00分 「もっと力を-農作業機の変遷-」

10月9日(日) 13時30分～12時00分 「自然との和解-今後の北海道のために-」

【申込方法】 下記の申し込みウェブサイトから必要事項を記入し、9月16日(金)までに
お申し込みください。

<https://forms.gle/JZDCCeEsGxawxXaW9>

お問い合わせ先

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 助教 平田聡之 (ひらたとしゆき)

T E L 011-706-3911 メール hirata@fsc.hokudai.ac.jp

U R L <https://agroecosystem.wixsite.com/website/>

配信元

北海道大学社会共創部広報課 (〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目)

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

北方生物圏フィールド科学センター
耕地圏ステーション 公開プログラム



-北の大地でSDGsを考える-

自然に挑む北海道農業

明治時代以降、本州から北海道への大規模な移住が進むなかで、北海道の自然環境に対応した農業の発展に多大な尽力がありました。本プログラムでは、北海道農業とともに歩んできた北海道大学北方生物圏フィールド科学センター生物生産研究農場の施設を利用し、北海道農業の歴史と今後の展開について学びます。

開催日程 2022年10月8日(土)・9日(日)

集合場所 札幌市北11条西10丁目(JR札幌駅より徒歩15分)

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター管理研究棟

8日 14:00受付

「寒さに挑む北海道農業 -稲作をモデルケースとして-」

9日 9:30集合

「もっと力を -農業機械の変遷-」

「自然との和解 -今後の北海道のために-」

17:00 解散



詳細についてはURL(下)またはQRコード(上)より発信して
いきます(逐次更新予定)

<https://agroecosystem.wixsite.com/website/>

募集対象者:全国の大学生・大学院生(全学部)

募集定員: 15名

応募者多数の場合は抽選とします。抽選結果は応募者全員にお知らせします。

参加費用:500円 (傷害保険・実費分として)

宿泊先の斡旋はありません。プログラム期間中の宿泊・食事は各自で準備をお願いいたします。



申込締切: 2022年9月16日(金)

申し込みは以下または右のQRコードより、必要事項をご記入ください

<https://forms.gle/JZDCCeEsGxawxXaW9>

問い合わせ先

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター生物生産研究農場 平田 (farm@fsc.hokudai.ac.jp)